

第3回ミニマルマニュファクチャリングシンポジウム

ーミニマルマニュファクチャリングの産業展開ー

日時: 2009年2月23日(月) 13:00-17:30

会場: 日本科学未来館 みらいCANホール (定員 300名)
住所: 〒135-0064 東京都江東区青海 2-41
URL: <http://www.miraikan.jst.go.jp/guide/route/>

主催: 独立行政法人 産業技術総合研究所

協賛: (社)日本機械学会、(社)応用物理学会、(社)日本セラミックス協会、(社)計測自動制御学会、(社)日本金属学会、(社)高分子学会、(社)日本材料学会、(社)日本化学会、(社)精密工学会、NPO エコデザイン推進機構、ナノ学会、(社)自動車技術会

概要: 産業技術総合研究所では環境調和と競争力を両立するため、「最小の資源・エネルギー・廃棄物で最大限の機能・特性を発揮する生産プロセス」(ミニマルマニュファクチャリング)の実現を目指しております。第1回シンポジウムでの技術コンセプト、第2回の指標や評価ツールの活用を中心とした内容に続き、今回、ミニマルマニュファクチャリングの産業展開をテーマとしたシンポジウムを開催いたします。

プログラム:

- 13:00 開会あいさつ
五十嵐 一男 産業技術総合研究所 研究コーディネータ
- 13:10 キーノート講演
「ミニマルマニュファクチャリングの産業展開-オンデマンド化によるムダの排除-」
吉川 弘之 産業技術総合研究所 理事長
「医薬品プロセス化学とグリーンケミストリー」
間瀬 俊明 万有製薬株式会社 つくば研究所 創薬技術研究所
プロセス化学研究室長
「マテリアルフローコスト会計による資源生産性の向上-環境負荷の削減とコストダウンの同時実現-」
安城 泰雄 MFCA 研究所 代表
- 14:40 プレゼンテーション
「超微細インクジェットによるオンデマンドマニュファクチャリング」
村田 和広 産業技術総合研究所 スーパーインクジェット連携研究体 連携研究体長
「製造のオンデマンド化・ミニマル化がもたらすもの-時間・空間・資源、そして競争力-」
中野 禪 産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門 主任研究員
「半導体生産システムとミニマルファブ構想-ファブシステム研究会活動報告-」
原 史朗 産業技術総合研究所 ファブシステム研究会 代表
- 15:40 休憩(15分間)
- 15:55 パネルディスカッション(1時間30分:会場との質疑応答含む)
モデレーター:
三島 望 産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門 グループ長
パネリスト:
間瀬 俊明 万有製薬株式会社
つくば研究所 創薬技術研究所 プロセス化学研究室長
安城 泰雄 MFCA 研究所 代表
村田 和広 産業技術総合研究所 スーパーインクジェット連携研究体 連携研究体長
中野 禪 産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門 主任研究員
原 史朗 産業技術総合研究所 ファブシステム研究会 代表
- 17:25 閉会あいさつ
清水 敏美 産業技術総合研究所 研究コーディネータ
- 17:30 終了

連絡先: 独立行政法人 産業技術総合研究所 イノベーション推進室
Tel.: 029-862-6057 Fax: 029-862-6045
E-mail: minimal.sympo@m.aist.go.jp
URL: <http://unit.aist.go.jp/ripo/ci/nano/minimal3/index.html>

参加登録: 上記URLよりオンライン登録
2009年2月10日(火)締切

参加費: 無料